



11月は、1日のなかよし運動会に始まり、29日の高学年・すぎの子の授業参観に至るまで、実にたくさんの学校行事や校外学習がありました。特に、昨年度は学校閉鎖によって中止となった全校遠足も、24日に日高総合公園にて、冬晴れのもと無事行うことができました。ひとつひとつの行事を通して、一段と子供たちの成長を感じることができました。保護者・地域の皆様のご支援に、深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

さて、師走に入り、令和6年も最後の月となりました。寒さが一層厳しくなり、本格的な冬の訪れを感じます。インフルエンザ等の感染症に留意しながら、2学期残りの教育活動に取り組んで参ります。引き続き、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

◆12月の生活目標

◎『誰とでも仲良くしよう』 ※誰とでも協力し合い、友達の輪を広げよう

北小では、11月26日から12月15日までを人権週間として、「いじめゼロ宣言」をしています。今月は、各クラスの発表や掲示物の展示も予定されています。

第26回日高市青少年の主張大会に出場しました

11月17日(日)に、第26回日高市青少年の主張大会が、日高市総合福祉センター「高麗の郷」で開催されました。これは、市内小・中・義務教育学校・高校生を対象に作文募集が行われ、審査を通過した17名が発表しました。そして、本校からは5年生のKさん、Nさんが、見事代表の17名の中に選出されました。Kさんは「今の世の中に足りないもの」について、Nさんは「友達のつくり方」について、堂々と発表しました。

今後は、発表した2人の思いを大切に、相手を思いやる気持ちが学校全体に広がり、互いに認め合うことができる北っ子になれるといいですね。



小中一貫教育に向けて

夏に高萩北中学校の教職員と合同研修会を実施し、今後の連携の在り方について検討、協議を行いました。その後、着々と小中合同の取り組みが始まっております。11月の取り組みについて、ご紹介いたします。

15日(金)中学2年生が作成した「日高市マップ」を小学3年生に紹介してくれました。その後、社会科の学習につなげています。28日(木)から2日間、中学1年生が職場体験に来校。主に低学年の教室に入り、学習の支援や活動のお手伝いを行いました。さらに同日の28日(木)午後から、中学3年生と小学6年生、地域の方々で地域清掃を実施。藪の中に埋もれている小さなごみまでも丁寧に拾い、きれいにしてくれました。今後も、小中合同の取り組み紹介してまいります。

